



◎下の文章を読んで、問いに答えましょう。

緊急通報

緊急時の通報ダイヤルを覚えていますか？事件・事故は110番、火災・救助・救急車は119番、海上の事件・事故は118番です。そして、災害の多い日本では、災害用伝言ダイヤル171番や道路救急ダイヤルの#9910も覚えておくと便利な番号です。

(1)事件・事故の場合は何番に電話をかけますか？

(2)119番はどんな時に電話をかけますか？

(3)災害用伝言ダイヤルは何番ですか？

救急車出動の現状 (1)

近年、救急車の要請件数が増加しています。東京では、42秒に1回の頻度で出動しているとのデータもありました。さらに全国的にも同様の傾向がみられており、この十年間で現場に到着するまでの時間は平均7.9分から8.7分と延伸しています。

(1)近年、救急車の出動件数はどうなっていますか？

(2)東京ではどのくらいの頻度で救急車が出動していますか？

(3)10年間で救急車が現場に到着するまでの時間はどのくらい延びていますか？



◎下の文章を読んで、問いに答えましょう。

救急車出動の現状（2）

救急車は緊急度の高い症状がある場合に要請します。しかし、救急搬送された方の内、軽症と判断された割合が1/2を占めるというデータもあります。軽症の全てが救急要請が不要ということではありませんが、「緊急度の高い症状」がどのようなものなのか、一度確認しておくといいですね。

- (1)救急車はどのような症状がある場合に要請しますか？
- (2)救急搬送された方の内、どのくらいの方が軽症と診断されていますか？
- (3)「緊急度の高い症状」と聞いて具体的に思い浮かびますか？

救急車をすぐに呼ぶべき場合

緊急度の高い症状がある場合は、躊躇せずに救急車を呼びましょう。その症状の具体例は、意識障害やけいれん、麻痺、大量の出血を伴うケガ、広範囲のやけどなどがあります。救急車を呼ぶべきか迷ったときには、インターネットや電話で相談できるサービスもあるので、利用できるように調べておくとう安心です。

- (1)救急車を呼ぶべき具体的な症状にはどのようなものがありますか？
- (2)救急車を要請するか迷ったときに利用できるサービスはどのようなものがありますか？
- (3)救急車を要請するか迷ったときに利用できるサービスを具体的に知っていますか？



◎下の文章を読んで、問いに答えましょう。

救急車を呼ぶべきか迷ったら

全国版救急受診アプリ「Q助」はアプリやインターネットを使用します。該当項目を選んでいくと緊急度の目安がわかります。救急安心センター事業は、#7119に電話をかけると医師や看護師等に相談することができ、必要な場合には、救急車の要請を支援するなどしてくれます。小児の場合には、#8000が便利です。

※現時点で#7119は対応していない自治体もあるので注意が必要です。

- (1)全国版救急受診アプリはなんという名前ですか？
- (2)救急安心センター事業は何番に電話をかけると利用できますか？
- (3)小児の場合は何番に電話をかけますか？

災害用伝言ダイヤル

171に電話をかけると音声ガイダンスが流れます。録音は「1」、再生は「2」を押し、被災地の方の電話番号を入力して、伝言の録音・再生を行います。録音時間は30秒です。体験利用ができる日もあるので、もしもの場合に備えて、事前に利用方法を覚えておくのもいいですね。

- (1)伝言を録音したい場合は何番を押しますか？
- (2)誰の電話番号を入力しますか？
- (3)録音時間は何秒ですか？



◎下の文章を読んで、問いに答えましょう。

災害用伝言ダイヤル(web)

インターネットを利用して、被災地の方々の安否情報を確認できるweb171というサービスがあります。災害伝言ダイヤル171とweb171は連携しているので、どちらからも登録・確認ができます。体験利用もできるので、家族みんなで事前に利用方法について共有しておくとうれしいですね。

- (1)web171は何を利用して安否情報の確認ができますか？
- (2)事前に利用方法を確認するにはどうすればよいですか？
- (3)災害用伝言ダイヤルを利用したことがありますか？

道路緊急ダイヤル

道路上で、損傷や落下物、動物の死骸を見つけた場合には、#9910に電話をかけると道路管理者に緊急通報できるようになっています。都道府県が管理する道路については早急に対応出来ないこともあるそうですが、道路を安全に走行するためにも異状を発見した場合には、通報できるよう覚えておくとうれしいですね。

- (1)道路緊急ダイヤルは何番に電話をかけますか？
- (2)どこに通報できるようになっていますか？
- (3)どのような時に通報しますか？